

デザイン概論

科目ナンバー 0F101
総合基礎 選択 2単位

千葉 知司

1. 授業の概要(ねらい)

- ・デザインを理解する上で必要な作法を学ぶ。まずは、広範な美術・デザインの世界の中で、知っておくべき単語と背景について学び、デザインの概念、理論、事象についての専門的理解を深める。
- ・デザインとは、歴史、知識・思想体系や社会構造、技術、経済との関わりで成り立つ、総合的な造形計画であることが理解できるようにする。
- ・この授業では、学位授与の方針(ディプロマポリシー)に関する知識、態度を修得する。
- ・この科目は学修目標の1、3、4に関連します。

2. 授業の到達目標

- ・デザインの概念、理論、事象についての基本的な知識を身につけることができる。
- ・伝統と最先端の双方に根ざした美意識を身につけることができる。
- ・日本と他国の文化を理解する能力を身につけることができる。

3. 成績評価の方法および基準

- ・毎回の小レポート評価40%
 - ・最終レポートの評価60%
- 以上を総合して成績評価をする。

4. 教科書・参考文献

教科書

- ・各講義毎に資料配布
- ・講義内容と連動した映像資料各種(パワーポイント、DVD)

5. 準備学修の内容

- ・毎回提出する小レポートでは、次回の講義予習、及び、講義内で得た内容についての理解度を確認します。関連事項については、自ら情報を求め探し、自身の意見・ことばも付与することが大切です。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンスとイントロダクション／デザイン領域の全体像／デザインとは何か／社会との関わり合い
- 【第2回】 デザインの歴史的な流れと領域の広がり／アーツ & クラフツ、W モリス、ヨーロッパの寺院建築、産業革命、ラファエル前派、アール・ヌーボー、アール・デコほか
- 【第3回】 日本の文化・伝統とデザイン(日本の絵巻物とアニメーション)
- 【第4回】 芸術とデザイン1～現代の表現とデザイン(ダヴィンチ、八谷和彦 Open Sky他)
- 【第5回】 芸術とデザイン2～現代の表現とデザイン(現代美術・バスキア他)
- 【第6回】 モード／流行／ファッションデザイン
- 【第7回】 文字とデザイン、タイポグラフィについて(ハイブランドからマンガまで)
- 【第8回】 エディトリアルとデザイン(シュタイデルの本づくり)
- 【第9回】 イラストレーション概論(日本、世界)
- 【第10回】 アーティストとは何者か「ピカソ 天才の秘密」
- 【第11回】 写真、映像表現1(映像の歴史、カメラオブスキュラ～シネマトグラフ、リュミエール)
- 【第12回】 写真、映像表現2(アートアニメーション)
- 【第13回】 地域社会とデザイン～産学連携事例／地域おこしとアートフェスティバル
- 【第14回】 デザイン思考、デザインとテクノロジー、アートインビジネス
- 【第15回】 まとめ～これからの時代のデザイン、アート